

ComicStudioの データ書き出し

(ComicStudio3 Debutの場合)

「色深度」と
「合成レイヤー」の設定がカギです。

Comic Studio3 DebutではPSD形式だけが入稿受付可能なデータになります。「ファイル」→「書き出し」から書き出しを行います。3通りの方法が選択できます。このうち「同人印刷所入稿用データ」はお受けできません。通常は「ピクセル指定で画像データの書き出し」または「寸法指定で画像データの書き出し」を選択してください。

今回は「寸法指定で～」の設定について説明します。



1 『書き出し』設定

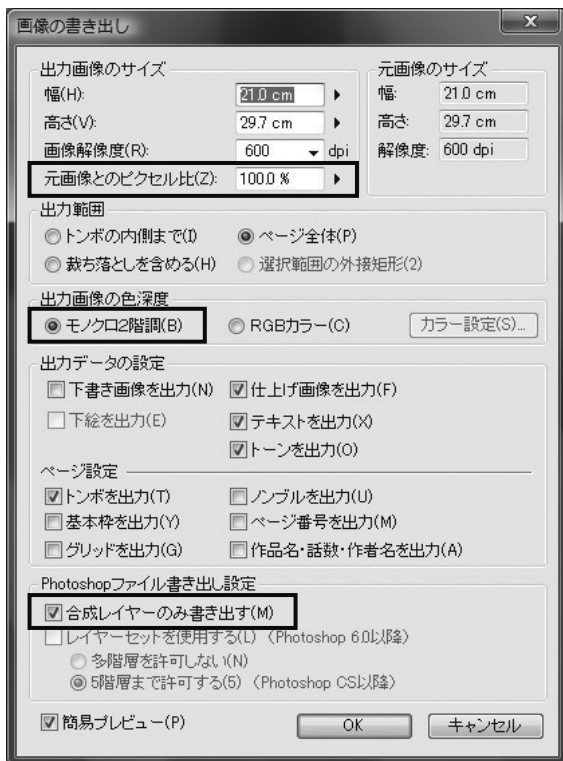
「画像の書き出し」設定の右図3カ所を以下のように設定します。

元画像とのピクセル比: 100%

出力画像の色深度: モノクロ2階調

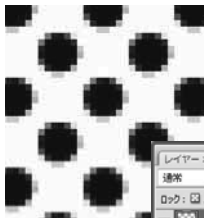
**Photoshopファイルの書き出し設定:
合成レイヤーのみ書き出す**

基本はこれだけですが、ノンブルの出力などを利用される場合には、必要に応じて適宜チェックを入れてください。



2 書き出しの失敗例

見た目はモノクロですが、拡大してみるとアンチエイリアス付の網点になってしまっています。モノクロ2階調ではないのでモアレの原因になります。しかもレイヤーが生きている上に、アルファチャンネルまで残っています。



上記の、失敗した書き出しを行った際の設定が右図の3カ所のようにになっています。

・ピクセル比が100%以外

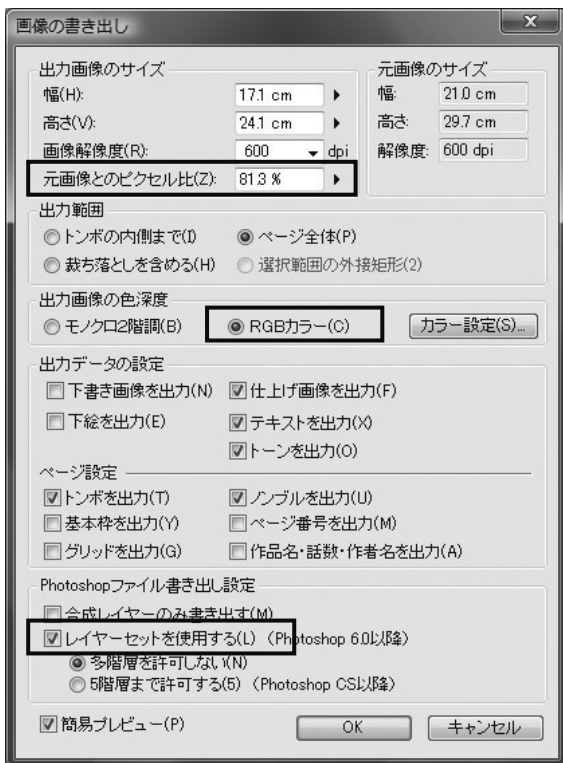
せっかく原寸で作成しながら、ここの値を間違えてしまっては元も子もありません。

・色深度がRGB

この為、上図にあるような網点になってしまい、結果モアレの原因になってしまいます。

・Photoshopファイル設定が不適切

「合成レイヤーのみ書き出し」のチェックが外れている為、レイヤーが統合されていない上に、余計なチャンネルまで残っています。



ちょっとした事ですが、どれも非常に重要です。注意してください。

3 追記

ここまでの書き出し方法はページ単位で作成をした場合のものですが、新規作成時に「新規ページ」ではなく「新規作品」を選択した場合には、書き出し設定の中に右図の様な項目が表示されますので、この段階で設定を行います。

